

代表挨拶

私たちヘルパーは、高齢者や障がいの方々を支援しています。年をとることは、私を含め誰にでも訪れる自然な流れです。健康であるうちは仕事をしたり、友人と旅行に行ったり、趣味に没頭することもできたでしょう。人生には様々な出来事があり、喜びや悲しみを経験したこともあるかと思います。そして、今ここにいらっしゃいます。

しかし、子供たちが成人し、巣立ち、新しい家族を持ち、別の家庭を築いたり、長年連れ添った伴侶を失った方もいらっしゃるかもしれません。多くの方は自宅で暮らしたいと願っていますが、年をとると身体が思うように動かなくなり、子供たちに頼ることも難しく、悩まれることもあるでしょう。

私たちヘルパーは、皆さんの自宅を訪問し、お手伝いをさせていただきます。ヘルパーはお手伝いさんではなく、すべてをすることはできませんが、できる限りお力になれるよう誠心誠意対応いたします。

例えば、洗濯物を干すのが大変なときや料理を作るときに一緒に手伝ってくれたり、お風呂に入るときに危ないから転ばないように付き添ってくれたり、体を洗ってくれたりもします。公的なサービスであり、本当に困っていることをお聞きして、どうすれば解決できるか知恵をしぼります。介護サービスとして、一連の手続きを経て支援に入らせていただきます。

あなたが抱えている問題は、家族や医療、地域の方々と協力して解決する必要があるかもしれません。しかし、私たちはできる限りの支援を提供し、少しでもお力になれるよう尽力いたします。

あなたの苦しみを自分のことのように受け止め、一緒に明るく朗らかに人生を過ごすお手伝いをさせてください。

さくら・介護ステーション浜松北
管理者 服部桂麻

